

両国散策

両国周辺の名所旧跡を散策し、ちゃんこ料理屋で飲食会。下町風情を楽しみましょう。

1 日程 2月15日(土)午後1時 JR総武線両国駅 西口改札口集合

2 行程 両国駅 — 回向院 — 吉良上野介邸跡 — すみだ北斎美術館 — 旧安田庭園 — 刀剣博物館 — ちゃんこ料理屋

3 申込み 2月1日までに久保田までご連絡ください。

☎ 090-7723-5311 パソコンメール kurea0203@ksn.biglobe.ne.jp

4 ガイド

- ① **回向院** 両国国技館が建てられる前に相撲大会が行われていた場所で、相撲の聖地として知られています。また、時代劇に登場するねずみ小僧の墓石があり、この墓石を削って懐にいれると“金回りがよくなる”“運気が上がる”と言われていることからラッキースポットにもなっています。
- ② **吉良上野介邸跡** 吉良上野介の屋敷跡が、地元の有志会が発起人となり本所松坂町公園として残されています。約29.5坪ほどの敷地に、吉良上野介の首を洗った井戸が再現され、吉良上野介を祀った稲荷神社などがあります。内部の壁面には義士関係の記録や絵画が銅板で展示されていて、忠臣蔵ファンもたくさん訪れています。
- ③ **すみだ北斎美術館** 葛飾北斎は、宝暦10(1760)年9月に本所割下水付近で生を受け、90歳で亡くなるまで、引っ越しをくり返しながらも墨田区内に住み続けました。そのゆかりの地に、2016年11月「すみだ北斎美術館」が誕生しました。北斎関連の収蔵作品数は約1800点。世界有数の北斎作品収集家で浮世絵の研究者の故ピーター・モースや榎崎宗重の資料も展示されていて必見です。
- ④ **旧安田庭園** 両国国技館の隣にある、元笠間藩主本庄因幡守によって築造された庭園「旧安田庭園」は、かつての隅田川の水を引き入れた池を配し、潮の干満によって変化する景観を楽しむ潮入り池泉回遊式庭園です。明治に入り、旧岡山藩主池田章政の邸宅になり、その後安田財閥の安田善次郎が所有することとなりました。氏の没後東京市に寄贈され今日に至っています。
- ⑤ **刀剣博物館** 刀剣博物館は日本刀を保存・公開し、日本刀文化の普及の為、また世界に日本刀の魅力を発信していく拠点となっています。所蔵には刀剣類、刀装具、甲冑等が多数あり、その中には国宝、重要文化財など、国の指定物件も数多く含まれています。